

# 人間環境学府行動システム専攻 心理学コースカリキュラム・マップ

凡例	科目区分	必修科目	コース指定科目	学府共通科目	研究指導	選択科目
再掲は薄色で表示		必修科目	コース指定科目	学府共通科目	研究指導	選択科目

学修目標			修士1年				修士2年				博士後期1・2・3年		
区分	修士課程	博士後期課程	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Y	2Y	3Y
D. 実践	人間や社会の問題と個々の研究領域を接続できる視野と他分野との連携能力を有する。	人間や社会の問題と個々の研究領域を接続できる広い視野、理論的素養、共同研究の遂行能力を有する。	人間環境学								学際研究論		
C-2. 評価・創造	オリジナルな発想力と既存の知識や理論に安住しない批判的思考力を有する。	深い洞察に基づくオリジナルな発想力と、既存の知識や理論に安住せず論理的に判断・評価できる批判的思考力を有する。	知覚心理学	発達評価法	対人行動学						知覚心理学講究	自己・対人関係学講究	博士論文
			空間認知学	認知発達心理学	集団力学						感性認知学講究	集団力学講究	
			感性認知学	乳幼児発達心理学	組織心理学						記憶心理学講究	社会心理学講究	
			記憶心理学	教授・学習過程心理学	社会心理学						発達心理学講究	実験心理学講究	
			応用認知心理学	自己心理学	実験心理学特論						教授・学習過程心理学講究	発達障害学講究	
			発達心理学	対人関係学	理論心理学特論								
			教育心理学	発達障害学特論	認知神経科学特論								
C-1. 適用・分析	人間行動や社会の様態を抽出できる情報収集能力とデータ分析の専門的技術を有する。	人間行動や社会の複雑な様態を系統的に抽出できる高い情報収集能力と、緻密なデータ分析が可能な専門的技術を有する。	心理学研究法特講	心理学研究法特論							計量心理学講究		
			心理データ解析学	感性測定学	健康・スポーツ科学演習						健康・運動の疫学講究		
				心理測定学	健康・運動の疫学								
B. 知識・理解	心理学と関連諸領域の背景理論に関する高度な専門的知識と体系的理解を有する。	心理学と関連諸領域の背景理論に関する高度な専門的知識と体系的理解を有する。	人間行動学特講	人間行動学特論							運動心理学講究	運動適応学講究	
			健康・スポーツ科学特論	遊び・スポーツ文化学	運動栄養学						スポーツ心理学講究	運動栄養学講究	
			運動心理学	スポーツ社会学	環境適応学						遊び・スポーツ文化学講究	運動処方論講究	
			スポーツ心理学	運動生理学	運動処方論								
			運動適応学	健康生成論									
A-2. 協働	豊かなコミュニケーション能力をもとに多様な知の交流を行い、専門領域の異なる他者と協働しながら問題解決にあたることのできる。	豊かな言語能力とコミュニケーション能力をもとに多様な知の交流を行い、専門領域の異なる他者と協働しながら問題解決にあたることのできる。	学際連携研究法				学際連携研究法				学際連携研究法		
A-1. 主体的な学び	深い専門的知識と豊かな教養を背景として自ら問題を見出し、創造的・批判的思考を用いて、積極的に研究活動を推進できる。	深い専門的知識と豊かな教養を背景として自ら問題を見出し、創造的・批判的思考を用いて、積極的かつ計画的に研究活動を推進できる。	特別研究				特別研究				博士論文指導演習		
区分	修士課程	博士後期課程	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Y	2Y	3Y
学修目標			修士1年				修士2年				博士後期1・2・3年		
アセスメント・プラン			達成度調査 (修士論文中間発表会)				達成度調査 (修士論文中間発表会)				達成度調査 (研究計画書, レビュー論文概要)		達成度調査 (レビュー論文)